

株式会社ニッセイコム

お客様の業務改革を後押しする IT 環境のトータルサポーター

PC やスマートフォンといった IT 機器が定着した昨今、なくてはならないのが SI (システムインテグレーション) と呼ばれるサービスです (注1参照)。当社は、お客さまの仕事がより効率的になるよう、システム開発からインフラ環境の構築にいたるまで、最適なシステムサービスをご提供しています。

わが社のここがイチ押し！

こだわりを実現する オーダーメイドのスクラッチ開発

当社のスクラッチ開発では、お客さまに合わせたシステム構築が可能です。既成のパッケージソフトウェアにはない、細部までこだわった業務システムで会社のレベルアップを支えます。

クラウド対応の「GrowOne 人事 SX」 「GrowOne 給与 SX」

さまざまな業務、業種に特化した自社開発システムに、GrowOne シリーズ (注2参照) があります。また、クラウド (注3参照) 上で利用できるため社内にサーバー導入不要となった「GrowOne 人事 SX」と「GrowOne 給与 SX」を8月に発表。お客さまの仕事の省力化へ向けて、ニッセイコムは進化を続けています。



●Pick Up! 熊本県「よかボス企業」に登録！



「よかボス」とは、一人ひとりの「幸せな人生の実現」のために社員の仕事と結婚、子育てや介護など「ワーク・ライフ・バランス」を考え、充実した生活ができるよう応援する企業のトップのこと。当社は働きやすい環境づくりに努めています。

※注1 SI…利用目的に合わせて多種多様なハード・ソフトウェア、メディアや通信ネットワークなどから最適なものを選択し、組み合わせてコンピューターシステムを構築すること
 ※注2 「GrowOne」シリーズ…商標登録された自社開発の ERP (基幹システム) パッケージと業務特化システム商品。多くの日本の主要家電メーカーなどが採用する「GrowOne 健保」など種類多数
 ※注3 クラウド…データをパソコンや携帯電話ではなく、インターネット上に保存するサービス、使い方のこと



【企業概要】

■所在地 [本社] 東京都品川区大井 1-47-1
 [九州開発センター] 荒尾市万田 777
 (旧二小北校舎) ※全国に計 13 事業所
 ■業種 情報通信業 ■連絡先 ☎ 88-2208
 ■主な仕事内容 システム開発・コンサルティングなど
 ■資本金 3 億円 ■売上高 205 億円
 ■従業員数 九州開発センター 32 人
 [全国 823 人]
 ■ホームページ <http://www.nisseicom.co.jp>



わが社のいきいき社員

荒尾で生まれ育ち、夢も荒尾で実現！

情報系の学科で学んでいたときからシステム開発の仕事に就くのが夢でした。IT 関連企業という都心部にあるイメージですが、当センターが開設され、まさかの地元就職。プログラミングは難しいですが、想定通りの画面や処理が



第一課 竹下咲紀さん (22) できたときは達成感でいっぱいです。早く豊富な知識と技術を身に付け、得意分野をつくっていきたいです。

センター長からのメッセージ

ソフト開発を通じて地域に貢献したい

当センターは地方創生への貢献を目的として 2015 年 4 月に旧二小校舎に開設しました。荒尾市にソフトウェア拠点を設けることで、近隣の学校と連携し、雇用や地域の発展に寄与したいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



九州開発センター 木村紀之 センター長



九州開発センターが入る旧二小北校舎

荒尾市民病院 Informations

市民を愛する 市民に愛される 病院へ Arao Municipal Hospital



血液内科部長の山口先生に聞きました！

血液内科って何を診る科なの？



血液内科部長 山口俊一朗先生

血液内科はどんな病気を診るの？

簡単に言うと、「血液の異常を診る」科です。具体的には、赤血球・白血球・血小板といった血液の細胞が多くなる、少なくなる、あるいは細胞自体がおかしくなる (最悪にはがん化する) 病気を診る科です。赤血球が多くなれば多血症、逆に少くなれば貧血になるわけですが、そういった血液の異常の原因を探り、治療していきます。当科には、健康診断や他院での血液検査で異常が見つかったときに、精密検査の依頼で多数ご紹介を頂いています。血液検査で原因を探り、それだけでは原因の特定が難しいときは、血液が造られる場所である骨髓を穿刺吸引 (骨髓穿刺) して原因を調べることもあります。

血液内科のやりがいはどこどころ？

造血管腫瘍、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの「血液のがん」の治療です。白血病や多発性骨髄腫では骨髓で腫瘍細胞が増えることで、正常な血液が作られなくなり、貧血や白血球・血小板の減少を来します。白血病では白血球が増えることも多いですが、細菌やウイルスと戦う正常な白血球は少なくなっており、がん化した白血病細胞が増えていきます。悪性リンパ腫では主に腫瘍細胞がリンパ節で増殖するため、首や鼠径部 (足の付け根) のリンパ節が腫れて悪性リンパ腫が見つかることも多いです。

造血管腫瘍の主な治療法は何？

化学療法、いわゆる抗がん剤治療が基本です。血液の細胞ががん化しているため、手術は一般的に行われません。1 回で終わるのではなく、複数回の治

療が必要です。急性白血病では非常に強い抗がん剤を使用することが一般的で、抗がん剤の副作用でいったん極端に白血球が減り、免疫力が低下するため、無菌室での治療が望ましく、毎回入院が必要です。悪性リンパ腫や多発性骨髄腫の一部の治療では、初回の治療では入院が必要ですが、2 回目以降は外来通院で行うことが可能なものもあります。

患者さんに伝えたいことは何ですか？

急性白血病や悪性リンパ腫は治療により治癒が可能な病気です。多発性骨髄腫は現状でも治癒が難しいですが、化学療法により腫瘍を縮小させることは可能です。当院の 4 床の無菌室で、急性白血病などに対して強い化学療法を行っています。一方で、若年で急性白血病や悪性リンパ腫が再発した、あるいは初発の急性白血病でも化学療法だけでは治癒が期待できない病型の患者さんについては、骨髓移植などの造血幹細胞移植が治療の選択肢となります。移植が必要と判断される場合は、国立病院機構熊本医療センターや熊本大学医学部附属病院に紹介しています。

駐車場規制のご案内

西側高台駐車場が新病院建設に伴う「埋蔵文化財調査」のため、10 月～12 月の期間一部使用制限されます。利用者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けします。使用可能駐車場について、詳しくは市民病院ホームページをご覧ください。

☎ 総務課 ☎ 63-1115

Pick Up information

【市民公開講座】
 ●日時 10月23日(火)
 午後3時～4時
 ●テーマ 「冬の感染症対策と手洗い」
 ●講師 認定看護師 船原初美
 総務課総務係
 ☎ 63・1115
 ●その他 どちらの講座も事前申込不要、参加費無料、場所は地域医療研修センター (市民病院・外来棟 4 階) です。お気軽にご参加ください。

【心臓病教室】
 ●日時 10月18日(木)
 午後3時～4時
 ●テーマ 「脳梗塞」
 ●講師 脳神経内科医師 大嶋俊範
 中央病棟 2 階
 ☎ 63・1115



心臓病教室と市民公開講座に参加しませんか